

(一社)南房総市観光協会 令和8年度 地域づくり ボード会議 議事録概要

■令和8年度 地域づくり ボード会議

- 日 時：令和8(2026)年10月7日(水)
10:30～12:00
- 場 所：南房総市役所 本館 第2会議室



■出欠席・議長

- 出席者（会員）：8名
渡辺秀和 南房総市市長
堀江洋一 南房総市観光協会 DMO推進COO
川名三雄 南房総市観光協会代表理事会長
鈴木洋一 南房総市観光協会 DMO推進CFO
大川浩司 南房総市朝夷商工会会長
峯隆司 南房総市観光協会副会長
鈴木克哉 南房総市内房商工会会長
鈴木賢二 (株)ちば南房総副社長
- 議長：
南房総市観光協会 DMO推進COO 堀江 洋一

■議事

DMOによる観光地域づくりの必要性について

- (1) 各会議体の役割と議事録公開について
- (2) DMOガイドライン改正について
- (3) 令和8年度について
観光庁提出・年次報告資料及び、観光地経営戦略作成について
【2026年10月23日（金） 更新手続き締め切り】
- (4) これからの4年間の方向性について（観光地経営戦略プランについて）
【2029年度の更新に向けて ※3年ごとに更新】
【2040年 観光の未来予測】

■議事の経過の要領及びその結果

議長より、議事について説明が行われた。事務局より、「DMO更新及び観光地経営戦略」に関して、説明を行った。人口が減少していく中で、観光が果たすべき役割とは何か？当地域における観光戦略の共有を図りたい旨を説明した。また、2028年に市の方で総合計画を作成することから、整合性を図りたい旨を説明した。また更新は3年に1度行うことから、今回の更新後は、2029年になる。これからの4年間の取り組みについてを今、協議する事が必要と説明した。

(1) 各会議体の役割と議事録公開について

事務局より、説明を行い、了承された。会議を行っている写真撮影及び議事録の公開について承認された。

(2) DMOガイドライン改正について

事務局より、説明を行った。今回の更新は旧ガイドラインでの更新となるが、新ガイドラインの取り組みが必要な旨の説明を行った。

(3) 令和8年度について

観光庁提出・年次報告資料及び、観光地経営戦略作成について

【2026年10月23日（金） 更新手続き締め切り】

事務局より、説明を行った。7月末に事業年度の報告を行い、10月23日が更新の締め切りである旨を説明した。

(4) これからの4年間の方向性について（観光地経営戦略プランについて）

【2029年度の更新に向けて ※3年ごとに更新】

【2040年 観光の未来予測】

事務局より、説明を行った。観光地経営戦略については、市側より修正箇所を指摘したい旨が渡辺市長より発言があった。また関係各所の合意形成が必要ではないか？との発言があり、後日、調整を行うこととなった。

■議事の経過の要領及びその結果

●渡辺市長：

- ・観光地経営戦略を、短時間で全てを理解をすることは難しい。10/23の更新締め切りまでに必要な部分は何なのか？が知りたい。観光地経営戦略や議事録を公開する上では、関係各所とも協議や調整が必要ではないか？例えば、「まち大学構想」は観光プロモーション協議会の同意を得ているのか？（P4, P8, P12記載事項について）

⇒峯副会長：市役所として、後日、修正したい部分を連絡してはどうか？

⇒堀江COO：現状のものに（案）と記載してはどうか？書かなければ、予算もつかない。議論も始まらない。ざっくりばらんに話すことから、方向性を共有出来たら良いのでは？

⇒事務局：行政側の「観光振興計画」と整合性を図る必要はあるが、観光地経営戦略は、DMOが作成するもの。また、「今回、作成して終わりではなく、次の2029年に向けて、継続的なブラッシュアップが必要なことから、今回は、一度作成して、次の3年後に向けて、これをたたき台に進めていくことが重要ではないか？その間に、見直すべき事は見直しを行っていきたい」

●堀江COO：

- ・DMOとして、自動車産業に次ぐ輸出産業として、地域の人材育成を検討している。既に、ある企業は99万円の講座を淡路島で実施している。南房総のフィールドを活用して、座学はオンラインでフィールドワークは南房総で取り組むことで、関係人口の創出に繋がっていくのではないかと？

●大川会長：

- ・人材育成を行っていくことは重要だが、多岐に渡る。「どこの分野の人材を育成するのか？」の議論が必要。

●鈴木副社長：

- ・域内調達率については、今回、数値化に出来たことは良かった。今後も継続して調査を行うべき。勘や思い込みではなく、調査しないとわからない事がある。

◆結論：後日、市役所及び商工会、道の駅の関係各所から修正箇所の指摘の連絡を貰い、検討する事となった。